

人材育成コース ガイダンス

11:10-11:20

令和4年度 相談支援従事者指導者養成研修
日時：2023年3月3日

ガイダンスの内容

1. 人材育成コースの目的等の振り返り
2. 今日の内容について

人材育成コースの目的と内容

業務実施地域における実地教育（OJT）を考える2日間

1. スーパービジョン等の知識と技術を確認して、どのように振舞うかを学ぶ（6月30日、7月1日）
2. どのような実地教育の形態があるのかを学ぶ（7月1日）
3. 実際に業務実施地域で行う実地教育の目標等を考える（7月1日）
4. 最終的に業務実施地域の実地教育を活性化させる一助になれば・・・。

人材育成コースの全体像

指導者研修2日目、3日目
6月30日、7月1日

実地教育の形態やどのように振舞うかを学ぶ

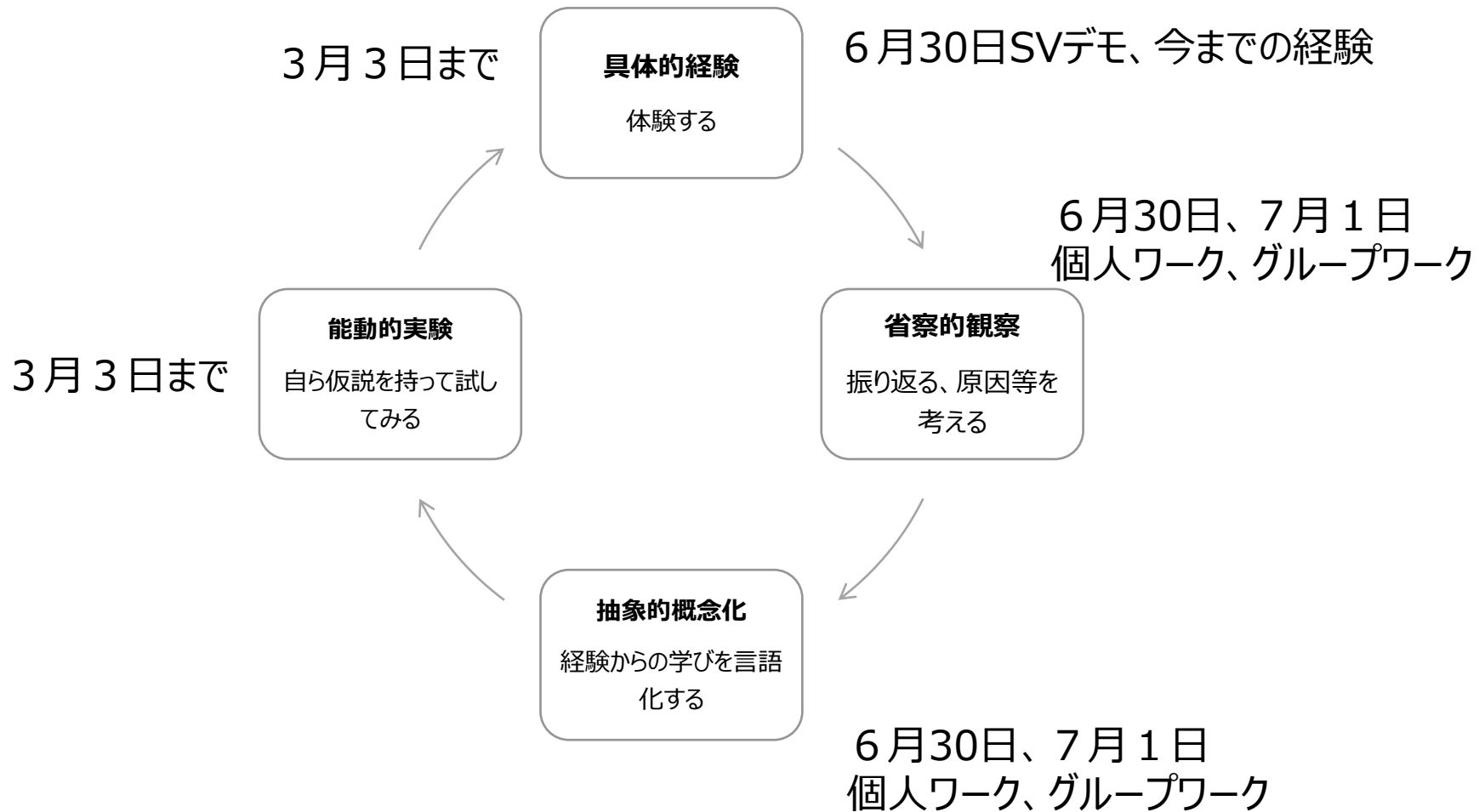
インターバル期間
2022年7月～2023年3月

学んだことを活かして、実地教育を
実践する

指導者研修4日目
2023年3月3日

実践した実地教育の振り返りと今後について

経験学習モデル



皆さん、どこかで見たことのある図だと思いますが、この経験学習モデルが本研修の構造の基盤になっています。

今日のスケジュール

時間	内容
11:10-11:20	コースガイダンス
11:20-12:00	演習 I 事前課題の共有
12:00-13:00	昼休憩
13:00-13:05	コースガイダンス②
13:05-14:00	演習 II 今後の取り組みについての情報共有
14:00-14:05	休憩
14:05-15:00	全体共有 & 実践報告 • 各グループの報告（3分×6G） • グループ内で解決できなかった課題についての応答 • 実践報告

SVの3つの時期の振り返りの共有

- SVの準備期とは、SVを実施する前に行うもので、事例のアセスメントやバイジーのアセスメント等を行う時期になります。
 - SVの実施期とは、SVを実施する時期です。
 - SVの振り返り期とは、SVで検討した事項のその後の把握を行う時期になります。
- ① SVの記録票をもとに、実施したSVの振り返りをグループメンバーの中で共有しましょう。
 - ② その際、記録票を画面共有して進めてください。
 - ③ 1人あたり4分程度が発表時間の目安です。
 - ④ 各グループの受講者で進行をお願いします。

今後の取り組みについての情報共有

- SVを実施する中で、皆さん自身または地域で抱えている課題があると思います。その課題への対応として、他の受講者の方の実践が必ず役に立つと思います。
- そこで、この時間はグループメンバーが抱える課題について、グループメンバーの実践を紹介する形で進められればと思います。
- どうしてもグループ内で応答できない課題については、14時5分～の全体共有の中で講師が応答します。
- 各グループで進行役を決めてください。14時5分～の発表者も決めてください。
- グループで集まれるのはこの時間が最後です。思い残すことなく、情報共有してください！
- 今日はできませんが、日を改めての企画等もぜひぜひ。

SV（人材育成）の課題あるある

- ① 県内に実践しているところがなく、見学することも難しい
- ② GSVの定着をどのようにしていくか（事例検討とSVの違いの理解が困難）
- ③ 実際にSV、GSVをやっているけど、これで良いのかな？（資料の提出にハードルあり、バイザーやってもモヤモヤ…）
- ④ バイザーできるのに、バイザーできないと言う人が多い！
- ⑤ ソーシャルワーク、スーパービジョンの前に学ぶことをしない専門職の存在に頭を抱えている

全体共有 & 実践報告

1. 全体共有（1G×3分）
2. グループ内で応答できなかった課題について
3. 実践報告
 - 協議会を活用している地域の報告（受講者の方）
 - 協働モデルに関する実践報告（小川さん）